

「令和3年度に実施した仕事」の振り返りシート（A：裁量有）

記入日 令和 4 年 4 月 1 日

事業名称		広報活動費[PR物品売払事業]									
予算科目	款 2	総務費	項 1	総務管理費	目 3	広報費	事業番号	1			
事業の種別	<input checked="" type="checkbox"/> 市単独 <input type="checkbox"/> 補助対象 <input type="checkbox"/> 市が実施することが法律等で義務付けられているもの(市の上乗せあり)										
担当部署・課長名	秘書広報 課 広報広聴(広報)					係	課長名	五十嵐 孝雄			
この仕事は、どの【施策】の課題を解決するための手段ですか。						施策番号	行 - 3				
【施策名】 市民自治の向上						総合計画書(ページ)	127				
1 この仕事の目的	① 誰(何)を対象にしていますか。				① ①の対象数や量を、あらわすもの(対象指標)						
	市民				→ 世帯数(令和2年4月1日現在)						
	② ①をどのような状態にしたいのですか。[簡潔に]				② ②の状態になった数・量をあらわすもの(成果指標)						
市への愛着を深める。また、PR物品を見た方が東大和市に関心をもつ。				→ 累計の販売部数 ①刊行物「今はむかし大和村」 ②絵入り名刺(8種)							
③ そのために何をしましたか。				③ ③をどのくらい行いましたか(活動指標)							
下記の物品を販売した。 ①刊行物「今はむかし大和村」 ②絵入り名刺(8種)				→ 当該年度の販売部数							
2 指標の推移			単位	過去2年間の実績		当該年度	成果目標				
				平成31年度実績	令和2年度実績	令和3年度実績	令和4年度目標	令和5年度目標			
	対象指標	①の数値	世帯	38,895	39,302	39,753					
	成果指標	②の数値	冊・組	①425 ②3,018	①433 ②3,097	①468 ②3,245					
	目 標	②の目標値	冊・組	①430 ②3,200	①440 ②3,400	①450 ②3,300	①498 ②3,520	①528 ②3,740			
		目標値設定の考え方 PR物品の販売を通して、より多くの人に市への愛着を深めてもらう。									
活動指標	③の数値	冊・組	①7 ②181	①8 ②79	①35 ②148						
3 経費	事業費(実績)		円	0	260,700	0	※人件費の所要人数は、基本的には「人」で表わしますが、一時的な仕事については時間数での表示も可とします。その場合単位を「時間」に変更してください。 人件費(再任用職員以外) 年間単価は、8,250,000円 時間単価は、4,200円 で計算してください。 【算出根拠】令和2年度決算数値(退職手当組合負担金、共済費も含む。)				
	財源	一般財源	円	0	260,700	0					
		特定財源(国・都・他)	円	0	0	0					
	(うち受益者負担)		円			0					
	人件費(目安)	所要人数(再任用以外)	人	0.1	0.1	0.1					
		所要人数(再任用)	人								
職員人件費(再任用以外)		円	831,000	838,000	825,000						
職員人件費(再任用)		円									
事業費+人件費		円	831,000	1,098,700	825,000						
4 環境変化等	(1) 開始年度 「今はむかし大和村」は昭和60年、多摩湖の絵入り名刺は昭和63年										
	(2) 環境の変化 <ul style="list-style-type: none"> 平成25年度からプリンターで対応できるA4サイズの名刺シート(多摩湖の四季のデザイン)を販売している。 平成27年度に上記の名刺シートに変電所のデザインを追加した。 平成29年度にうまかんべえ~祭及び平和市民のつどいにて販売を始めた。 令和2、3年度は新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、うまかんべえ~祭及び平和市民のつどいが中止や動画配信となり、両イベント会場での販売ができなかった。 										

